

# 私立大志願者総数は 14 年ぶりに減少！

## 上位 30 大学合計で 52%を占める

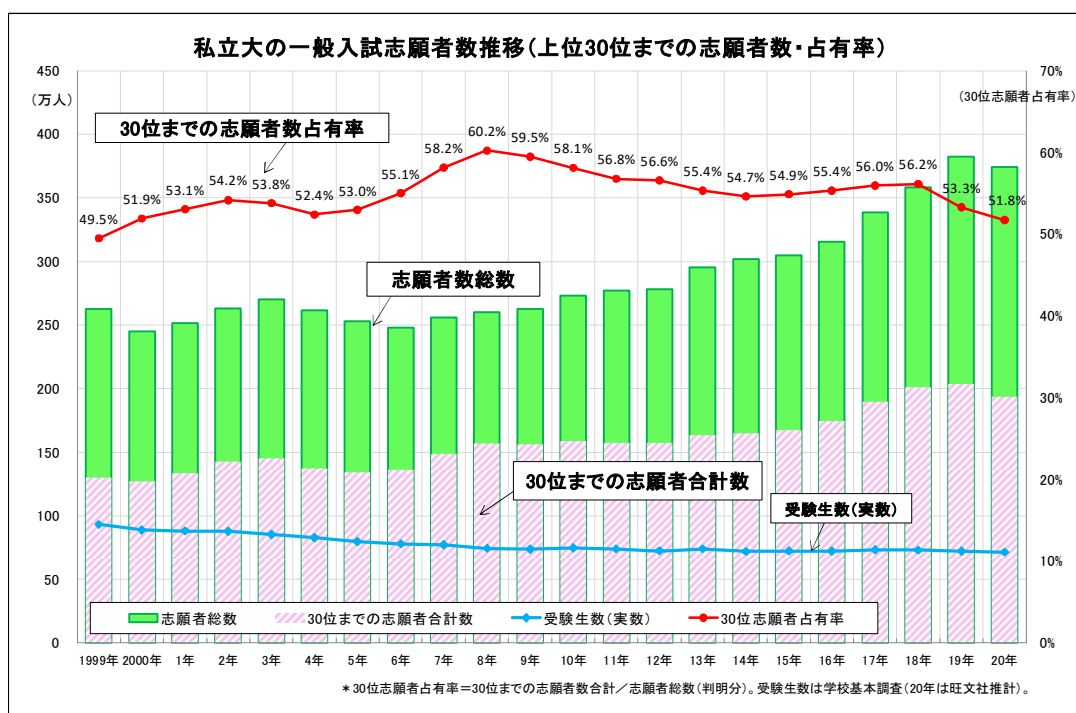
旺文社 教育情報センター 2020 年 9 月 1 日

私立大の 2020 年一般入試では、大規模校を中心とした志願者減少の影響で合計志願者数は 14 年ぶりに減少した。また志願者数の上位 30 大学に占める割合は志願者総数の 52%に上ることが、旺文社の調査により判明した。以下、概要を紹介する。

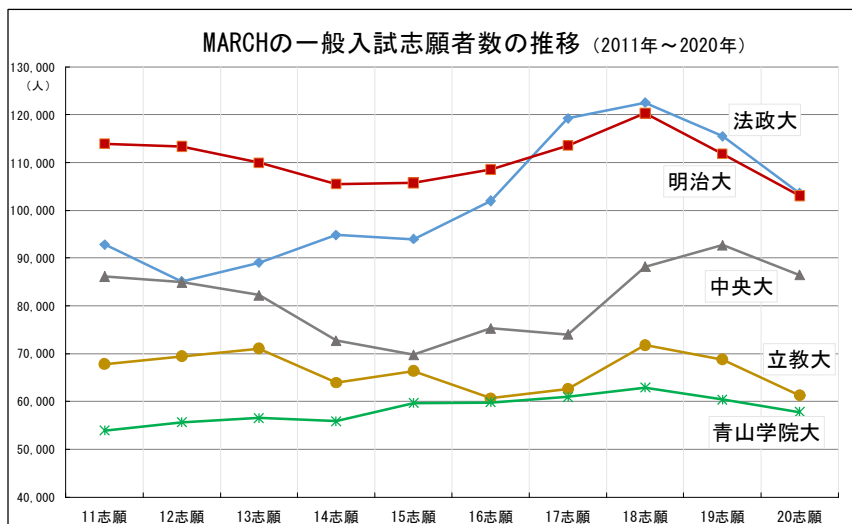
### ◆大都市の大規模校を中心に志願者減少

本調査は、2020 年に一般入試を実施している私立大 591 校中、547 大学の集計結果である（専門職大を含み、通信制、株式会社立の大学は除く。また志願者に推薦入試等の特別入試を含む大学および、非公表の学部学科等がある大学等は除く。7 月末現在）。なお、一般入試志願者数とは、大学独自の入試とセンター試験利用入試の志願者数の合計で延数となる。（以下、志願者数はいずれも判明分を示す。）

近年は入試方式の多様化、WEB 出願の増加、受験料割引制度の導入など、学内併願が増加する要素が拡大し、志願者数が増加するケースが出ていた。さらに、入学定員管理の厳格化による合格者の絞込みの影響で、受験生が併願校数を増やしたことが、受験生数が減少傾向にあるにもかかわらず、延志願者の増加に拍車をかけていた。



しかし 2020 年入試は、2021 年の入試改革（共通テスト等の導入）を控え、受験生は超安全志向となり、大都市の難関校を敬遠し、中堅以下の大学受験へと流れが変化した。その結果、例年の志願者数上位校を中心に軒並み志願者減少となり、志願者総数も約 2%の減少となった。たとえば、難関校の一角である MARCH（明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大）の各大学も、入学定員管理の厳格化による合格者の絞込みの影響等で 2019 年から減少した大学がほとんどであったが、2020 年では全大学でさらに減少が拡大した。各エリアの大規模校でこうした傾向がみられた結果、一般入試志願者総数は 14 年ぶりに減少した。

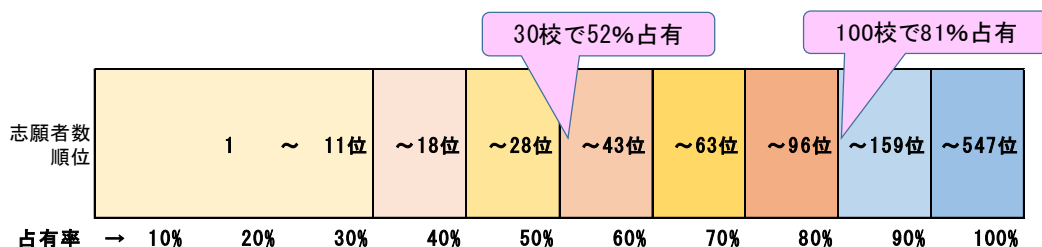


◆上位 100 大学では 80%以上の志願者を占める！

こうした状況の下、志願者数の上位 100 位までの大学をみると、前後で多少の入れ替わりはあるものの、その顔ぶれは、大規模総合大学を中心に前年とほとんど変化は無い。その中で、上位 30 位までで志願者数が前年より減少しているのは 20 校（19 年は 12 校）と、上位大規模校での志願者減少が目立った。さらに、1~100 位までを見ると、志願者数の減少校は 61 校（同 27 校）と昨年より大幅に増加し、志願者数の多い大学での減少が顕著となっている。

一方、志願者の累計数の占有率をみると、上位 30 位までで全体の志願者数の約 52%となり、100 位まででは約 81%となっている。つまり、残りのわずか 20%程度の志願者を 447 大学（全体の判明大学数の 82%）がシェアしていることとなる。

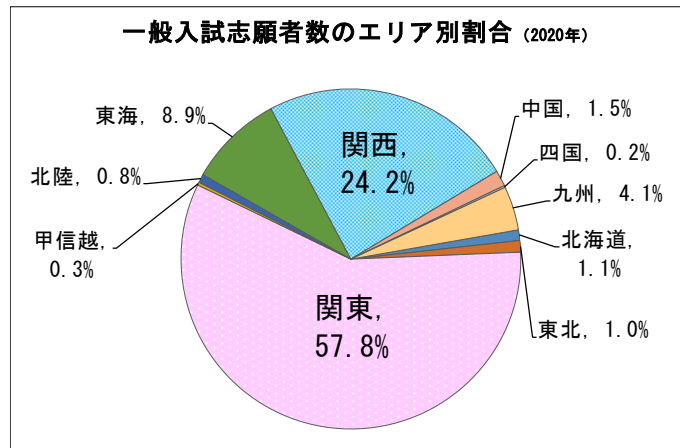
■志願者数順位の総志願者数に占める割合



◆大都市圏での志願者集中は変わらず

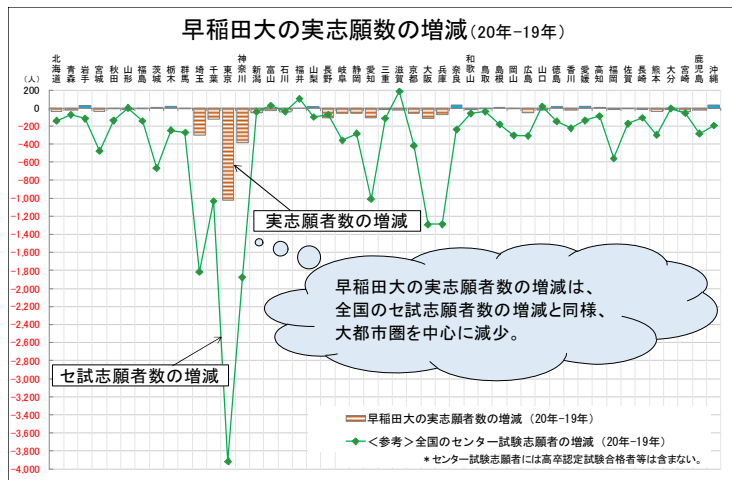
一方、大学が設置されているエリア別の志願者占有率をみると、関東地区 57.8%、関西地区 24.2%、東海地区 8.9%などとなっており、大都市圏に志願者が集中していることがわかる。特に、関東地区のうち、全国の約 1/3 の大学が設置されている首都圏（埼玉・千葉・東京・神奈川の合計）では占有率 56.7%となっている。ただし、地元志向の影響もあり大規模総合大学を中心として、志願者は地元エリアを中心に多いのが実情である。

\*ここでのエリアは、大学の本部が設置されている都道府県を設置エリアとした。



一例として、2020年の早稲田大の一般入試のエリア別「実」志願者数とその増減を以下に示した（数値は大学資料より）。

2020年は2019年に次いで志願者減となったが、2020年の志願者のエリアは1都3県（埼玉、千葉、東京、神奈川）で全国合計の71.8%を占め、その占有率は2018年70.7%→2019年71.4%→2020年71.8%と少しずつ上昇している。



一方、2020年と2019年の各エリアの実志願者数の増減を

みると、首都圏を中心に減少が大きいですが、全国からの志願者減少の傾向もみられた。

\* \* \* \* \*

2021年入試は、新入試の実施とともに、コロナ禍への不安から、学校推薦型選抜（特に指定校推薦）や総合型選抜入試への志願がさらに増加するとみられる。一方、独自入試の中止リスクを考え、多くの受験生が共通テストを受験する状況もあろうが、全体的には、基礎数字としての受験生数の減少に加え、前述の推薦系入試へのシフトなど、一般入試志願者の減少は続くものと思われる。

(2020.9 常盤)

\* 次ページに2020年入試の「志願者数100位」までの一覧を掲載。

■2020年 私立大一般入試(独自十セ試)志願者数の順位別シェア(延べ数=併願あり)

旺文社教育情報センター2020.8

◆私立大一般入試志願者数

2020年志願者	2019年志願者	増減(人)
3,745,780	3,823,812	
* 547大学	* 541大学	
10位まで	10位まで	
1,053,306 28.1%	1,087,287 28.4%	-33,981
20位まで	20位まで	
1,588,566 42.4%	1,657,188 43.3%	-68,622
30位まで	30位まで	
1,938,787 51.8%	2,038,534 53.3%	-99,747
40位まで	40位まで	
2,187,974 58.4%	2,303,785 60.2%	-115,811
50位まで	50位まで	
2,395,343 63.9%	2,517,790 65.8%	-122,447
100位まで	100位まで	
3,030,367 80.9%	3,157,564 82.6%	-127,197
200位まで	200位まで	
3,499,251 93.4%	3,601,950 94.2%	-102,699

\* 下段%は私立大志願者合計数(判明分)に対する割合。

◆2020年の一般入試志願者数100位までの大学

順位	<1位~30位>	志願者数	前年順位
1	近畿大	145,350	1
2	日本大	113,902	6
3	早稲田大	104,576	5
4	立命館大	103,669	7
5	法政大	103,628	3
6	千葉工業大	103,269	10
7	明治大	103,035	4
8	東洋大	101,776	2
9	関西大	87,625	8
10	中央大	86,476	9
11	立教大	61,308	11
12	青山学院大	57,822	13
13	東京理科大	56,355	12
14	東海大	56,285	14
15	京都産業大	56,220	17
16	龍谷大	53,281	16
17	福岡大	52,114	19
18	専修大	51,024	15
19	同志社大	49,946	18
20	芝浦工業大	40,905	21
21	名城大	38,843	24
22	慶應義塾大	38,454	22
23	帝京大	38,289	27
24	中京大	38,228	28
25	武蔵野大	37,562	23
26	神奈川大	36,472	29
27	関西学院大	33,209	25
28	東京都市大	30,523	30
29	東京農業大	29,328	31
30	東京電機大	29,313	33

順位	<31位~65位>	志願者数	前年順位
31	駒澤大	28,825	20
32	摂南大	28,575	26
33	上智大	26,156	34
34	國學院大學	25,948	32
35	愛知学院大	25,392	43
36	明星大	23,623	40
37	大東文化大	23,349	36
38	愛知大	22,985	41
39	南山大	22,408	39
40	神戸学院大	21,926	35
41	成蹊大	21,836	37
42	工学院大	21,736	44
43	国士館大	21,670	46
44	西南学院大	21,295	45
45	明治学院大	21,050	-
46	東京工科大	20,283	64
47	獨協大	20,050	38
48	関東学院大	19,932	60
49	桜美林大	19,865	50
50	文教大	19,652	47
51	大阪工業大	19,102	48
52	甲南大	18,999	42
53	中部大	18,846	49
54	九州産業大	18,805	74
55	武蔵大	18,802	54
56	追手門学院大	18,030	62
57	立正大	17,872	52
58	学習院大	16,932	53
59	大阪経済大	15,746	55
60	名古屋学院大	15,542	66
61	愛知淑徳大	15,482	57
62	名古屋外国語大	15,341	58
63	愛知工業大	15,202	68
64	京都橘大	15,055	56
65	成城大	14,424	51

順位	<66位~100位>	志願者数	前年順位
66	阪南大	13,856	67
67	北里大	13,828	65
68	武庫川女子大	13,794	76
69	桃山学院大	13,759	63
70	杏林大	13,566	61
71	国際医療福祉大	13,249	79
72	常葉大	13,154	77
73	順天堂大	12,524	75
74	東京経済大	12,244	71
75	福岡工業大	11,782	86
76	日本女子大	11,660	69
77	佛教大	11,529	78
78	昭和女子大	11,472	73
79	千葉商科大	11,067	87
80	文京学院大	10,783	96
81	東邦大	10,781	83
82	亜細亜大	10,687	70
83	金沢工業大	10,611	88
84	久留米大	10,573	92
85	広島修道大	10,410	81
86	神奈川工科大	10,269	103
87	大阪産業大	10,219	91
88	大阪経済法科大	10,185	59
89	東北学院大	9,938	80
90	大同大	9,881	97
91	目白大	9,765	89
92	玉川大	9,525	85
93	甲南女子大	9,110	90
94	大正大	9,101	82
95	北海道科学大	9,068	112
96	大和大	8,699	127
97	産業能率大	8,504	104
98	岡山理科大	8,470	124
99	東京女子大	8,409	84
100	同志社女子大	8,372	94

<備考>

- \* 一般入試志願者数判明分。(旺文社調査:7月末現在)
- \* 特別入試等の志願者数を含む大学は除く。
- \* 非公表の学部学科・入試方式等がある大学は除く。

©2020Obunsha